



「大切な弟」

皆野小4年

加藤 蒼風さん
あいな



弟とケンカをしたのは、今から二年前で私が小学校二年生の時です。私は、いつものように家のリビングで宿題をしていました。そしたら、弟がいきなり私のかたをたたいてきたのです。その時、嫌な気持ちになって、私もやり返してたたいてしまいました。弟は泣いてしまいました。そしたらお母さんが来て私が怒られました。

弟は泣きながらお母さんに、「お姉ちゃんがいきなりたたいてきた。」と言っていました。それを聞いたお母さんは、「二年生にもなったんだからやさしくしようね。」と弟の味方をしました。その時「先にやったのは弟なのに。くやしい。」と心の中で思いました。

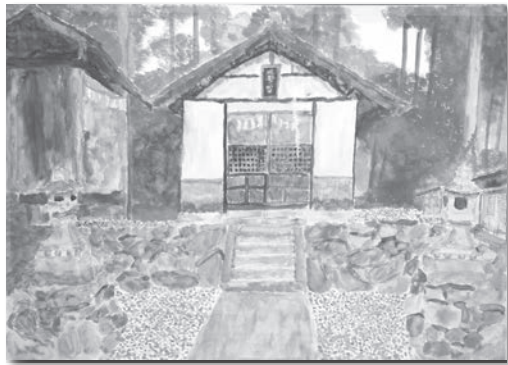
でも、次の日になると、私は自分のことが嫌いになりました。弟にたたかれて、すぐにやり返してしまうところが嫌でした。しだいに、昨日のことを弟にあやまりたいと思うようになり自分から弟に「ごめんね。」とあやまりました。すると弟も「たたいてごめんなさい。」と言ってくれました。その日はすぐに仲直りして、二人でいっしょに遊びました。その時私の心は、温かい気持ちになりました。これからは、弟と仲良くけんかをしないで遊びたいです。私にとって弟は、大切な存在です。

(評) 弟のことを大切に思っている蒼風さんの優しい気持ち伝わってきます。これからも弟と仲よく過ごしてください。

「赤城神社」

皆野中3年

中田 直人さん
なおと



(本人のコメント) 曇っている湿気が多めだったので、それを表現できるように心がけながら描きました。

皆野小5年

黒沢 琉太さん
りゅうた



(評) 小五 黒沢 琉太
始筆、終筆を意識して書けるようになりました。しんによるの2画目の形に気を付けて書けました。

国神小3年

田端 悠人さん
ゆうと



(評) 小三 田端 悠人
横画と縦画の筆遣いに気を付けて、字形を整えて書けました。

「みくろな公園に遠足」

皆野小1年

新井 えいみさん



(評) 六年生といっしょの遠足みくろな公園で楽しくブランコにのっている様子が伝わってくる絵になりました。みんなにこにこ笑顔ですね。